



川崎市学童野球連盟
所属チーム関係者 各位

川崎市学童野球連盟 野球肘検診要領のお知らせ (ベースボール&スポーツクリニック検診対象選手用)

川崎市学童野球連盟
会長 佐保田 晃良

日頃より、川崎市学童野球連盟のスポーツ障害予防活動にご協力頂きまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、川崎市学童野球連盟が年間活動として計画していますスポーツ障害予防活動の野球肘検診を川崎市の整形外科医院(医師)で構成している野球肘検診推進協議会のご協力を頂き、11月30日(日)から随時、開催致します。

つきましては、下記により、ベースボール&スポーツクリニックで肘検診を受診する選手の検診日、検診時間および当日の検診要領について、まとめましたのでお知らせ致します。

記

1. 検診開催日、検診クリニックおよび検診対象地区

No.	開催日	検診クリニック	検診対象地区
1	2025 年 11 月 30 日(日)	ベースボール&スポーツクリニック 第二スタジオ 川崎市中原区小杉町 3-239 ☎044-711-8989	中原区 高津区

2. 検診時間と受付場所

(1) 検診時間

No.	検診グループ	検診受付開始時間	地区名
1	第 1 グループ	午前 9 時 00 分～ (午前 9 時 30 分 診察開始)	中原区
	第 2 グループ	午前 10 時 00 分～ (午前 10 時 30 分 診察開始)	高津区

(2) 受付場所

No.	検診クリニックと検診会場	受付
1	ベースボール&スポーツクリニック 第二スタジオ	3 頁の図 1. ベースボール&スポーツ クリニック第二スタジオの 所在地図を参照ください。

3. 選手と引率者が検診日に持参するものと服装

(1) 事前に配布します野球肘検診医師評価表の地区名、チーム名、名前を記載し学年、守備位置および投球する腕を選択してください。

必要事項を記載および選択した医師評価表は、検診日当日、診察室に入場時、連盟受付に提出してください。

- (2) 肘検診は、肘の触診、肘の可動域検査および肘のエコー検査を実施しますので検診が容易にできるように、選手は半袖のアンダーシャツの着用をお願いします。
- (3) 検診選手および引率者は、下履きで肘検診会場に入場してください。
従って、上履の準備は不要です。

4. 感染予防対策のお願い

- 4.1 インフルエンザが流行しています。診察室入場者(引率者と選手)は、常にマスクを着用してください。
- 4.2 診察室入場時に手指消毒を実施してください。

5. 当日の検診要領

- (1) 肘検診対象選手は、チーム単位にまとめりベースボール&スポーツクリニック第二スタジオ玄関から入場してください。
- (2) 検診選手および引率者は下履きのまま診察室に入場してください。
- (3) 検診会場に入場しましたら、受付に立ち寄り、連盟の受付係にチーム名と名前を伝え 医師評価表を提出し、連盟受付係から医師評価に検診番号の記載を受けてから検診番号が明示された首下げ名札を受領してください。
- (4) 医師評価表は、その後、選手が手持ちして、各検診場所で担当医師に提示してください。
- (5) 検診の結果、異常が確認された選手のみ責任医師の診察を受けます。異常がなかった選手は、医師評価表と首掛け名札を連盟の回収係に返却し、帰宅してください。
- (6) 異常が確認されて選手と選手の引率者は、責任医師から検診評価内容を確認してください。
責任医師の検診評価区分は、表 5.1 の通りとなります。

表 5.1 肘検診の評価区分

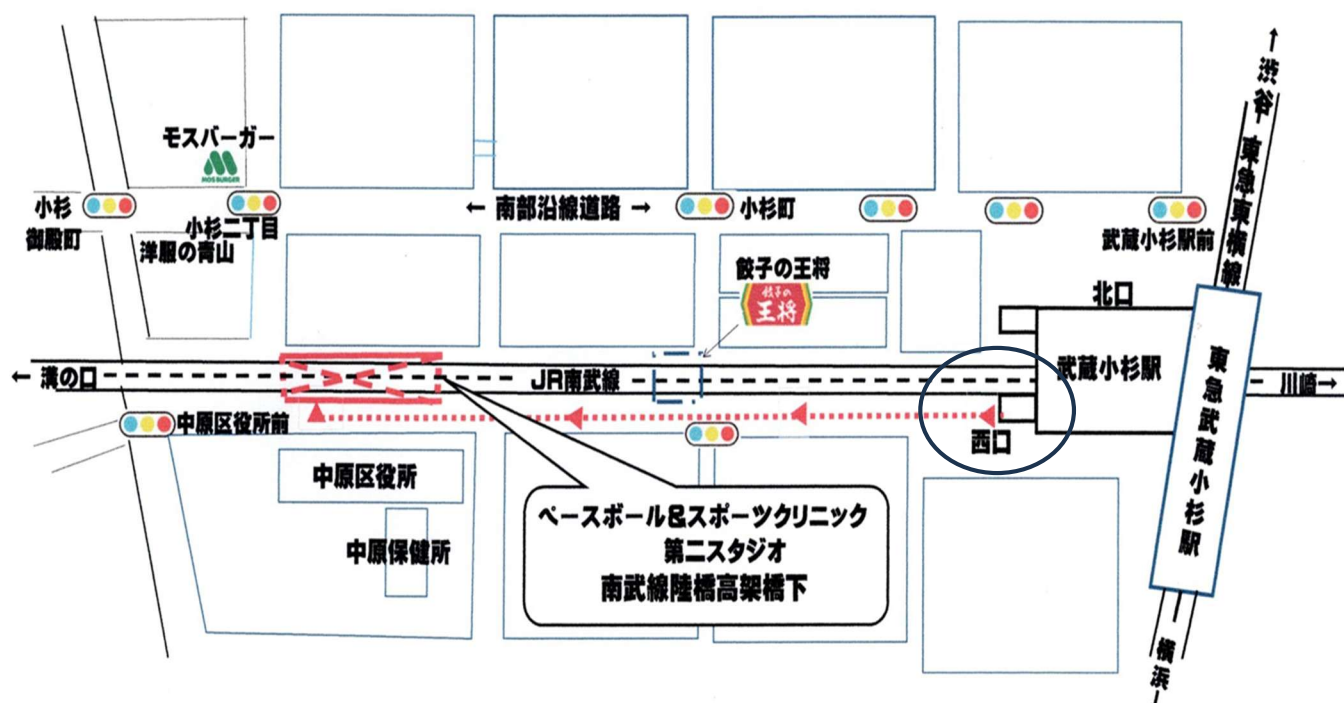
評価区分	検診評価内容
1A	エコー検査の結果、上腕骨小頭(肘外側)の骨軟骨輪郭に不連続像が有り、離断性骨軟(OCD)の症状が確認された選手または OCD の疑いがある選手。 指定された病院でフォローアップ検診を必要とする選手。
1B	診察で肘の痛みや肘の動作に制限が確認され、肘内側の軟骨裂離等の疑いがある選手。
1C	診察で肘の痛みや肘の動作に軽微な制限が確認された選手。
1D	異常なし。

なお、評価区分 1A～1C に評価された選手は、当日、表 5.2 に示すフォローアップ検診要領書を配布しますので検診終了後、後日、要領書に記載された内容の対応をお願いします。

表 5.2 検診評価区分ごとの対応と連盟からの配布資料

評価区分	検診後の対応	検診日当日、連盟から発行する書類
1A	指定された病院(ベースボール&スポーツクリニック)でフォローアップ検診(レントゲン、CT または MRI)を受診してください。	① フォローアップ検診要領書(1A 用)
1B	速やかに最寄りの整形外科病院、整形外科医院またはクリニックでフォローアップ検診の受診を推奨します。	① フォローアップ検診要領書(1B・1C 用)
1C	痛みが2週間以上継続した場合、最寄りの整形外科病院、整形外科医院またはクリニックでフォローアップ検診の受診を推奨します。	

- (7) 検診を終了した選手は、医師評価表と首掛け名札を連盟担当者に返却し、帰宅してください。
 なお、川崎市学童野球連盟 ホームページにスポーツ障害予防のPR 資料として
 “野球健康手帳”を掲載しています。その中に野球選手に多いけが・障害として野球肘に関する
 記事が掲載されています。是非、検診前に一読して頂くことをお奨めします。



JR 南武線武蔵小杉駅西口から約 350m(徒歩約 5 分)
 中原区役所前 南武線陸橋高架橋下

図 1. ベースボール&スポーツクリニック第二スタジオの所在地図

以上